

# アルトの効用理論について

細矢 祐誉

2019年6月20日

## 概要

本稿では、Alt (1936) の基数的効用理論を概観し、その現代的な証明を与えた Shapley (1975) の拡張を試みる。つまり、交差公理、整合性公理、連続性公理の3つの条件の下で、アルトの強度比較選好ペアを表現する連続な効用関数が存在し、しかもそれが正アフィン変換を除いて一意であることを示す。さらには、この理論とゴッセンの第一法則との関係について明らかにし、さらにその応用の可能性を与える。

**JEL codes:** D11, C65, D60.

キーワード：アルトの選好理論、基数的効用、ゴッセンの第一法則。